





智証大師円珍生誕一二〇〇年記念企画展「三井寺僧でも普段は見ることが出来ない世界的秘宝」五部心観（国宝）を特別展示！

# 三井寺 仏像の美

平成26年10月11日(土)～11月24日(祝・月)

- 【開館時間】 午前9時から午後5時(入場は午後4時30分まで)  
【休館日】 10月14日、20日、27日、11月4日、10日、17日  
【主催】 大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・ 京都新聞  
【特別協力】 天台寺門宗・園城寺  
【協力】 湖信会・西国三十三所札所会・数珠巡礼会・びわ湖百八霊場会  
【後援】  大津放送局・ 湖放送・ びわ湖放送  
【観覧料】 一般 1,000円(800円)、高大生500円(400円)、小中生無料

※( )は前売り、15名様以上の団体割引、または大津市内在住の65歳以上の方、大津市内在住の障害者の方の割引料金(証明書等をご提示ください)。  
※前売り券は、大津市観光案内所(JR大津駅・石山駅・堅田駅前)、大津市民会館、

ローソンチケット(Lコード:57671)をはじめ、京阪津地区の主なプレイガイドで8月12日から11月24日まで発売。

大津市歴史博物館

智証大師円珍生誕1200年記念

— 企画展 —

# 三井寺 仏像の美



重要文化財 木造不動明王坐像 園城寺蔵  
像内の墨書銘から長和3年(1014)造立とわかる  
平安時代の基準作です。



木造不動明王立像 園城寺蔵(表左下とも)  
平安時代後期に都で流行した定朝様の典型的な像です。  
等身大の大きさと、優美で力強い作風を持っています。



重要文化財 木造千手観音立像 園城寺蔵  
京都と大津の山間にあった、園城寺別所の  
如意寺伝来。丸太のような重厚さが魅力です。

## 関連講座

- 10月18日(土) 14時～15時30分 … 「三井寺の仏画入門」/ 百橋 明穂氏(神戸大学名誉教授)
- 10月25日(土) 14時～15時30分 … 「三井寺のほとけ」/ 福家 俊彦氏(総本山園城寺執事長)《日本フェノロサ学会共同開催》
- 10月26日(日) 14時～15時30分 … 「三井寺の護法神」/ 石丸 正運氏(美術史家・総本山園城寺信徒総代)
- 11月1日(土) 14時～15時30分 … 「中国における高僧像の制作と日本への波及—円珍像の造像背景—」/ 稻本 泰生氏(京都大学人文科学研究所准教授)
- 11月8日(土) 14時～15時30分 … 「半跏思惟像について—三井寺本尊の源流—」/ 藤岡 穰氏(大阪大学大学院文学研究科教授)
- 11月15日(土) 一日コース … 「三井寺の仏像を巡る《現地見学》」/ 寺島 典人(本館学芸員)
- 11月22日(土) 14時～15時30分 … 「三井寺の近世仏画」/ 鯨井 清隆(本館学芸員)

大津市の中心地、旧の「大津町」の西にそびえる長等山麓に、7世紀中頃に開創された園城寺、通称「三井寺」は、近江大津宮(大津京)や古代北陸道に関係深い白鳳寺院でした。その三井寺を9世紀に教待和尚から譲られたのが智証大師円珍です。入唐して唐の經典や仏画などを請来し、比叡山延暦寺の第5代天台座主として天台宗の隆盛に努めた円珍は、三井寺に貴重な請来經典を置くなどして天台別院として整備しました。後の10世紀末に比叡山延暦寺が円仁派と円珍派に分裂すると、三井寺は円珍派の拠点となりました。広大な敷地の堂舎には多くの仏像や仏画が安置され、「日本四箇大寺」の一つとして隆盛を極めました。今なお三井寺や門前には、多くの古い仏像が伝来しています。平成26年(2014)の本年は、弘仁5年(814)年に生まれた智証大師円珍の生誕1200年の節目の年にあたります。それを記念して大津市歴史博物館では、大津が育んだ重要な文化の一つである三井寺の仏教文化について紹介します。三井寺と門前周辺に伝来する優れた仏像や仏画に触れていただき、我が国屈指の仏教文化の聖地としての大津の魅力を感じていただけましたら幸いです。

なお、期間内には三井寺においても慶讃大法会として秘仏公開がなされています。三井寺と当館をあわせて訪問することで、三井寺の仏像の全容を知ることが出来るでしょう。

三井寺の仏像のすべてがわかるペン!



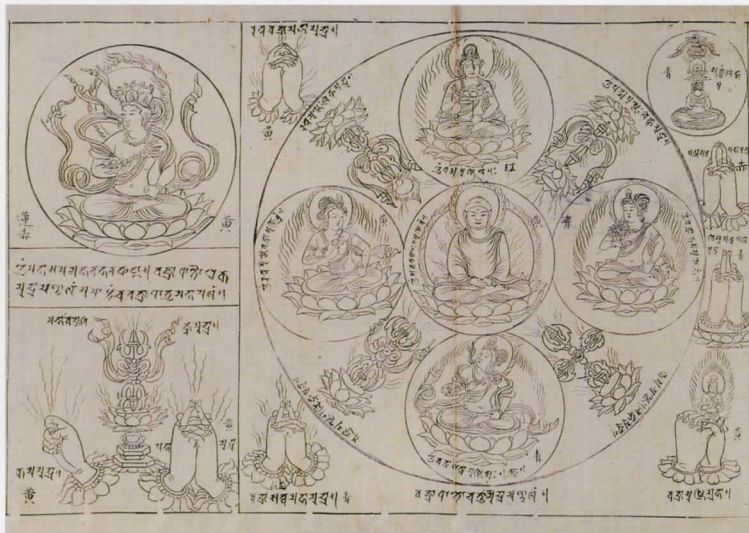
三井寺広報備べんべん



乾漆宝冠釈迦如来坐像 園城寺蔵  
我が国に今のところ2例しかない  
中世の大変珍しい脱活乾漆像です。【初出陳】



木造釈迦如来立像 園城寺蔵  
三国伝来で著名な京都・清凉寺像を模した  
エキゾチックな像です。【初出陳】



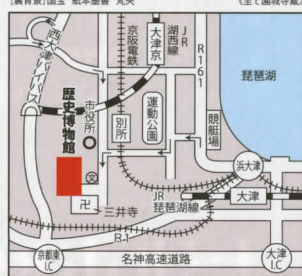
国宝 紙本墨画五部心観 園城寺蔵  
中国・唐時代に金剛界曼荼羅の仏像を描いたものです。  
この時代の曼荼羅はほとんど現存していないので、本作品は世界的に貴重な遺産です。  
[完本(唐時代)10月11日～11月3日・前欠本(平安時代)11月5日～24日]

※有料。事前申込要。詳しくは大津市歴史博物館まで。



大津市指定文化財 木造菩薩立像 北保町自治会蔵  
智証大師の時代よりも古く、園城寺前身寺院の  
仏像かもしれません。大津最古の木彫です。

[表左上] 木造唐沙門天立像(金堂安置)：蓮華一派が削り上げた小さい龍形門の様式を継承しています。  
[表右上] 重要文化財 木造護法善神立像(護法善神堂安置)：女神で等身大の立像は全国的に見ても極めてまれです。千因子銀のご本尊です。  
[表中央] 木造不動明王坐像(唐院・長日蓮摩訶安置)：鎌倉前期の慶隆による創作。涅槃・娑羅樹窟工彫の可能性があります。  
[表右下] 木造地蔵菩薩坐像(金堂安置)：X線撮影により、足利将軍家の遺業輸入の可能性が出てきた。歴史ロマンあふれる秘蔵品です。  
[表背裏] 重要文化財 絹本着色轉明華菩薩像  
[裏背裏] 国宝 紙本墨画 梵夾 (全て園城寺蔵)



京阪電鉄石山坂本線別所駅より徒歩5分  
JR湖西線大津京駅より徒歩15分  
JR琵琶湖線大津駅よりバス10分別所下車  
無料駐車場(乗用車約70台)

隣の三井寺では、「天台寺門宗 宗祖 智証大師 生誕1200年 慶讃大法会」を開催中《※詳しくは三井寺まで》  
平成26年10月19日(日)～11月23日(日) 拝観料金500円 / ①唐院大師堂 秘仏開扉(国宝 木造智証大師坐像[中尊大師・御骨大師]・重要文化財 木造黄不動尊立像)：料金500円 / ②観音堂 秘仏開扉(重要文化財 木造如意輪観音坐像)：料金200円 / ③文化財収蔵庫開館：料金300円 など

★企画展「三井寺 仏像の美」チケットの半券で、三井寺の拝観料金500円が450円に割引。  
また、三井寺参拝券及び上記特別拝観チケット持参で、企画展「三井寺 仏像の美」の観覧料が団体料金に。

大津市歴史博物館 〒520-0037 大津市御陵町2番2号 TEL.077-521-2100  
http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp